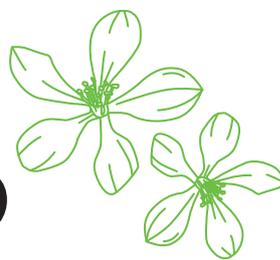


# からたち



第51号  
新緑  
2022.5

- p.2 新任挨拶
- p.3 部署紹介 (B病棟)
- p.4 令和3年度 新人看護師修了式を終えて
- p.5 栄養科より 腸内フローラ
- p.6 着任医師紹介・退職医師紹介
- p.7 柳川消防本部 感染防止対策について



「むつごろうランド」(撮影地 柳川市) 撮影者/総務企画課 近藤 亮介

## 地域から親しまれ、信頼される病院を目指します

- 患者さんに良質で安心な医療を提供します
- 医学・医療技術の研鑽に努め、最新の医療を提供します
- 地域福祉の向上と、疾病予防策を実践します
- 風通しの良い、明るく働きがいのある健全な職場を目指します

## 新任挨拶

泌尿器科 部長 濱口 益光



2022年4月から泌尿器科に赴任いたしました濱口益光と申します。今までには久留米大学から非常勤として週3回外来のみを行っていましたが、4月から常勤医として来ましたので入院や手術（限られた範囲ですが）も行っていく予定です。

自己紹介となりますが、福岡市の出身で修猷館高校を卒業後、山口大学医学部を出て1997年に九州大学泌尿器科へ入局しました。その後主に福岡市、北九州市の病院をローテートし、2011年から九州医療センターに勤務、泌尿器癌や前立腺肥大症、尿路結石など数多くの症例を経験しました。手術については泌尿器癌に対するダヴィンチによるロボット手術や腹腔鏡手術を、肥大症や結石に対しては経尿道的前立腺レーザー核出術（HoLEP）やレーザー碎石

術などを行っておりました。ここに赴任する前までの11年間医療センターには勤務していましたが、縁あって今回柳川病院で再スタートを切ることとなりました。前述のように常勤としての泌尿器科立ち上げという事もあり、これから外来、入院、手術などの整備を整えていく予定です。

柳川をはじめ筑後エリアの地域医療に少しでもお役に立てればと思っております。

今のところ前立腺癌精査のための準備（PSA採血、経直腸的エコー、前立腺針生検）と膀胱癌手術のための準備（軟性膀胱鏡、経尿道的手術機器）を進めております。

排尿の問題を含め、泌尿器科的に何かありましたらお気軽にご相談下さい。どうぞよろしくお願いいたします。



YANAGAWA HOSPITAL

## 部署紹介

### B病棟



#### B病棟について

B病棟は心臓疾患の患者を中心に循環器内科、心臓血管外科重症者を対象にした集中治療を行う HCU を含めた患者さんが入院しています。循環器内科では心臓カテーテル検査、治療、ペースメーカー埋め込み術、カテーテルアブレーション、心臓血管外科では心臓弁置換術、冠動脈血行置換術が実施されています。

循環器は緊急性の高い疾患が多くチームワークを大切に患者さんの看護を行っています。また急性期から慢性期の患者さんが入院しており生活習慣との関わりが深い為、患者さんや家族を含めた指導を行い、継続看護に繋がっています。

4月からは泌尿器科が常勤となり前立腺肥大の手術など開始される予定です。術前・術後の管理と共に患者さん一人一人が安全に安心して入院生活が送れるように看護していきたいと思えます。

#### 心不全療養指導士

当院では2021年度より認定制度がスタートした『心不全療養指導士』が7名在籍しています。B病棟では指導士を中心とした看護師及び専門的知識・技術を持った医療スタッフ（理学療法士、ソーシャルワーカー、栄養士、薬剤師）が協力しながら質の高い療養指導を通じて日常生活の管理と適切な運動や栄養指導を行い検査・治療から退院までを援助しています。

#### 共同指導について

現在日本は超高齢化に伴い高齢者の心不全が増えています。また、生活習慣の欧米化に伴う虚血性心疾患（心筋梗塞や狭心症など）の増加や高齢化による高血圧や弁膜症の増加により心不全の患者さんが急増しています。B病棟では治療後安定した患者さんに対し柳川病院のスタッフにとどまらず地域の先生方と連携し共同指導を行うことで、病院から在宅、地域医療との連携による継続的な支援を行っています。また、社会的状況に応じて社会資源の活用をはかり心不全患者をサポートすることを目指してチーム医療に貢献しています。



心臓カテーテル室



HCU

令和 3 年度

# 新人看護師修了式を終えて



看護部長：井上 由美子



入職式



技術研修



フォローアップ研修



リフレッシュ研修



リフレッシュ研修



シミュレーション研修



院内留学

令和 4 年 4 月 25 日、令和 3 年度の新卒看護師入職者 3 名の「新卒看護師修了式」を終えました。昨年に引き続きコロナ禍での 4 月の入職式から 1 年が経ち、これまで新人育成に携わってきたプリセプター（新人指導担当）教育委員、各部署スタッフの尽力に感謝と共に、新人看護師の成長した姿が頼もしく感じました。令和 3 年度の新入職者は、昨年に引き続きコロナ禍であるため、例年通りとはいかず人数を制限しての入職式となりました。また、コロナ対策を行いながら 4 日間の新人看護職員研修を実施しました。特に最終日の看護技術研修（採血、静脈注射、点滴など）では、3 人とも緊張しっぱなしの 1 日となりました。その後、新人看護師に指導看護師を 1 年間つけてのサポート体制（プリセプターシップ）の中、1 ヶ月、3 ヶ月、6 ヶ月フォローアップ研修の実施する中でも、メンタルサポートに注視しながら成長を見守ってきました。6 ヶ月目にはシミュレーション研修（多重課題）を実施し、安全に配慮した優先順位が選択できるよう実際に先輩看護師が患者役になりシミュレーションを通じて指導することができました。8 ヶ月目には、リフレッシュ研修を実施し、指導看護師や先輩看護師とともに、今年は、大宰府天満宮参拝、竈門神社参拝を行いました。それぞれのいろんな願いが叶うことを祈りつつ、院外活動をとおして新人看護師がリフレッシュできた一日となりました。最期に院内留学を実施し、手術室や内視鏡治療、救急外来、HCU の見学を通して、今後の看護ケアに繋げる良い体験となりました。

そして 1 年が経ち、晴れて新人看護師修了式を開催することができ、各部署スタッフ全員からのメッセージ入り色紙や 1 年を振り返った DVD の視聴、各病棟師長、先輩看護師、指導看護師などからの応援メッセージを受けての感動的なひと時を過ごすことができました。

柳川病院では、たくさんの新人看護師を採用することはできませんが、各部署で一人ひとりを大切に育て、ともに成長し、地域の皆様に「柳川病院に来て良かった」と言って頂けるよう、看護の質を高める努力し続けていきたいと思っています。



新人看護師修了式

# 腸内フローラ



暖かい日も多くなりましたが、このコロナ禍の時代、なかなか外出の機会が少なくなっているかと思います。その中でも、体調管理に気を付けながら体を動かして、健康増進に努めていただけたらと思います。

テーマ

## 「腸内フローラ」

近年の研究で便秘や下痢など、お腹の調子を悪くするだけでなく、アレルギーや肥満、ガンや動脈硬化など、さまざまな病気の原因にかかわってきていることがわかってきました。

### （腸内フローラの乱れの原因）

1. ストレス、疲労
2. 食生活
3. 薬（抗生剤など）
4. 運動不足
5. 加齢

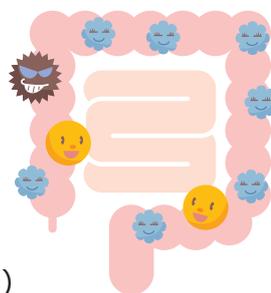
### （腸内細菌とは・・・）

大きく分けて3種類

1. 善玉菌 
2. 悪玉菌 
3. 日和見菌 

\*理想的なバランス

（善玉2：悪玉1：日和見7）



### （善玉菌を増やす3つのポイント）

1. 乳酸菌・・・善玉を活性化させて、腸内を優勢にします  
（ヨーグルト、チーズ、納豆、みそ、しょうゆ、ぬか漬けなど）
2. 食物繊維・・・善玉菌のエサとなり腸内の善玉菌を増やす働きです  
（穀物、豆、芋、きのこ、海藻類など）
3. オリゴ糖・・・胃や小腸で消化されず、大腸まで達してビフィズス菌のエサとなります  
（大豆、玉ねぎ、ごぼう、にんにく、アスパラガス、バナナ、はちみつなど）



\*ストレスをコントロールすることは難しいかもしれませんが、生活習慣の改善で腸内環境と身体にさまざまな影響が現れます。皆さんも、腸内環境を整え心身ともに健康を目指しましょう。

### （おすすめレシピ）

乳酸菌：ヨーグルト



食物繊維：きな粉（豆）、オートミール（穀物）、粉寒天



オリゴ糖：はちみつ（オリゴ糖でも可）、バナナ

※オートミールは固ければ、一晩ヨーグルトにつけることでやわらかく食べられます。

単体で食べるよりも善玉菌を増やす 3 つの食材を組み合わせることで相乗効果が生まれると言われています。

ヨーグルト単体で食べられている方は、プラスして食べてみてはいかがでしょうか？

## 着任医師紹介



泌尿器科 部長

はまぐち ますみつ  
**濱口 益光**

出身地：福岡県  
趣味：車、スノボ、温泉

今まで泌尿器科は週3回非常勤外来のみでしたが、4月から常勤医として赴任しました濱口と申します。排尿の問題を含め、何か泌尿器科的な相談がある方は、お気軽に声をかけて下さい。



麻酔科 医長

むらかみ あきこ  
**村上 亜紀子**

出身地：佐賀県  
趣味：子どもが寝静まったあとのコーヒータイム、プライムビデオ鑑賞。

手術を受けられる患者様の痛みや不安を取り除けるよう努力してまいります。よろしくお祈りいたします。



外科

やすし けんいち  
**安士 健一**

出身地：神奈川県

柳川地区の地域医療に貢献できるように努力したいと思います。よろしくお祈り致します。



整形外科

きたじま まさと  
**北島 雄人**

出身地：佐賀県  
趣味：散策

柳川地区の地域医療に少しでも貢献できればと思います。よろしくお祈りいたします。

## 退職医師紹介

外科

ひさだ  
**久田 かほり**  
常勤

整形外科

すえつぎ ひろあき  
**末次 宏晃**  
常勤

泌尿器科

わたなべ こうた  
**渡辺 晃太**  
非常勤





令和2年1月に日本国内で最初の新型コロナウイルス感染症の陽性患者が確認されました。以降、コロナ感染症は国内で流行し、令和3年8月には一日当たりの新規陽性者数が、一時2万5千人を超えるなど、国民生活に大きな影響を及ぼしています。

現在、柳川市においても日々新規陽性者が出ている状況です。

柳川市の陽性者搬送件数は、令和3年39件、令和4年4月現在、42件と増加傾向にあります。

医療従事者は感染リスクが高く、感染対策が非常に重要です。

当消防本部においても全職員を対象に、感染対策マニュアルに沿った感染防護衣の脱着及び帰署後の車内消毒について研修会を実施しました。【図1】

救急活動終了後の感染防護衣の脱衣が特に感染リスクが高くなるため、汚染部位に接触しないよう注意しながら脱衣、廃棄を行っています。

### 手袋、感染防止衣、ゴーグル及びマスク装着時の脱ぎ方の手順



【図1】



(救急車内部)

## 「病院実習を終えて」

柳川消防署 村山 明郁



今回、柳川病院の実習にあたり、ご指導いただきました医師及びメディカルスタッフの方々には、大変お世話になりました。コロナ禍で業務多忙の中、3月に救急救命士3名の病院実習受け入れをしていただきありがとうございました。8日間という短い期間ではありましたが、救急外来から心カテ、手術といった一連の流れを勉強でき、救急現場でどのような問診・観察が必要なのか、病院連絡に必要な情報が搬送後に役立つのかがわかり、大変勉強になりました。

普段の救急現場からは、救急搬入後の処置をどのようにしていくのか、どのような経過をたどっていくのかを見ることができないため、実習を通し改めて把握することができました。

救急救命士の特定行為の中には、気管挿管、器具を使った気道確保（コンビチューブ、ラリングアルチューブ）静脈路確保、血糖測定があります。その中でも静脈路確保は、現場ですることが少なく病院内で実習できたこととスタッフの指導により、血管確保のポイントを知ることができ、有意義な研修になりました。

院内のスタッフ同士が気兼ねなくコミュニケーションを取っており穏やかな雰囲気の良い病院と思いました。

我々救急隊もコミュニケーションを密にし、地域医療に貢献したいと思います。今後とも救急救命士の就業中研修が続いていくと思いますが、ご指導の程よろしく申し上げます。

# 外来診療担当医一覧表

2022年5月16日現在

## 受付時間

(日・祭日は休診)

午前 8:30 ~ 11:00  
 午後 13:00 ~ 16:00 [血液内科 (木)]  
 13:30 ~ 16:00 [脳神経外科 (金)]  
 13:30 ~ 15:30 [産婦人科 (水)]

※急患については、この限りではありません。

※都合により診察日・時間に変更になる場合がございます。確認のうえ来院ください。  
 ※お問合せの電話については、急ぎの用件を除いては、午後からのお電話にご協力お願い致します。  
 ※「担当医」の表記については当該診療科の当番医が診察・診療を行います。

外来担当医表		月	火	水	木	金	土	
内科 消化器内科	午前	新患	於保 和彦	岩尾 直樹	大野 美紀	菅 偉哉	大園 太貴	担当医 (急患のみ)
	午後	再来	菅 偉哉	菅 偉哉	於保 和彦	岩尾 直樹	於保 和彦 大野 美紀	
血液内科	午後				大屋 周期			
肝臓外来 (第2・3土曜日)	午前	(下記※1参照)					佐野 有哉	
ピロリ菌外来 (第1・3月曜日)	午後	(下記※1参照)	於保 和彦					
内分泌代謝内科 甲状腺外来 糖尿病外来	午前	新患・再来			梶島 正治		永山 綾子	廣松 雄治
	午後	再来(予約)			梶島 正治		永山 綾子	
循環器内科	午前	新患 再来	担当医	担当医 青木 浩樹	担当医 松本 徳昭	担当医 吉岡 励	担当医 坂井 智咲子	担当医 (急患のみ)
心臓血管外科	午前		土井 一義			土井 一義		
外科 消化器外科 肛門外科 乳腺外科	午前	新患・再来	貝原 淳	大地 貴史	貝原 淳	貝原 淳	的野 吾	担当医
	午後	再来	的野 吾	安士 健一			大地 貴史	
整形外科	午前	新患・再来	野崎 修	北島 雄人			野崎 修 (第1.3.5)	野崎 修 (第2.4) 北島 雄人 (第1.3.5)
	午後	新患	北島 雄人	野崎 修	北島 雄人	野崎 修	北島 雄人 (第2.4)	
産婦人科	午前	新患・再来	大田 俊一郎	大田 俊一郎		大田 俊一郎	大田 俊一郎	担当医(第2)
	午後	新患・再来			寺田 貴武			
皮膚科	午前		辛島 正志	辛島 正志	休診	辛島 正志	辛島 正志	辛島 正志
泌尿器科	午前		濱口 益光		濱口 益光	植田 浩介	濱口 益光	西原 聖顕
脳神経外科	午前	新患・再来	岡本 浩昌	岡本 浩昌	岡本 浩昌	休診	岡本 浩昌	岡本 浩昌 (第2.3.4.5)
	午後	新患・再来					緒方 敦之	
健診センター	午前		喜多 奈穂	喜多 奈穂	岩本 元一	喜多 奈穂	喜多 奈穂	

検査担当医表		月	火	水	木	金	土
放射線科	午後			小金丸 雅道			
専門エコー外来	午後					黒松 亮子	
内視鏡検査	(下記※2参照)	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医	
		向笠 道太	池原 龍一郎	城野 智毅	渡辺 靖友		
婦人科検診	午前	嘉村 敏治	嘉村 敏治				

※1 ご希望の場合は、詳しい診療内容をお問合せください。

※2 内視鏡検査は原則消化器内科で診察のうえ検査実施となります。

柳川病院(代表) TEL 0944-72-6171

地域医療連携室 TEL 0944-74-8145 / FAX 0944-74-8165

## 柳川病院 患者会

柳川病院では、病院スタッフ(医師・看護師・管理栄養士・薬剤師・理学療法士)&柳川病院に通われている患者さんと「翠の会」という患者会を立ち上げています。

## ～翠(みどり)の会の募集案内～

【会 員】 60～80代の10名程度の方が在籍中  
 【活動内容】 勉強会や料理教室、情報交換会、ウォーキング大会等。患者さんが日頃困っていることや悩み事の相談窓口ともなっています。また、会員の方は、月刊「糖尿病ライフさかえ」を毎月無料で読むことができます。  
 【年 会 費】 3,600円(年度の途中入会の方…月払いとなります)

糖尿病の患者さん、糖尿病に関心のある人、どなたでも入会することができます。

【参加希望の方】  
 柳川病院 翠の会事務局  
**TEL 0944-72-6171**

皆さまのご入会お待ちしております! (森)まで